

R4年度 環境活動の取り組み

～できることから続けよう～

高崎市立片岡小学校

1. 取り組みの概要

片岡小学校は、白衣観音の麓に位置しており、児童は自然に触れ合う機会が多い。本校では、JRC環境委員会・園芸委員会が中心となり、PTAと協力しながら環境活動に取り組んでいる。

JRC環境委員会はペットボトルキャップの収集を行い、園芸委員会の児童はPTAと協力して夏と秋に花壇やプランターへ花の移植や球根植えを行っている。

2. 令和4年度の活動内容

○JRC環境委員会の活動

低学年、高学年の玄関にペットボトルキャップ回収ボックスを設置し、家庭にあるペットボトルキャップを、児童を介して常時回収している。また、地域の方も学校に足を運び、回収に協力してくださっている。委員会の時間に、JRC環境委員がエコキャップ回収箱からペットボトルキャップを袋に移す活動を行い、指定業者へ渡しポリオワクチンに変えて発展途上国の子どもたちへ寄付している。今学期、4月から9月に行われた回収作業までに、約101kgのペットボトルキャップが集まった。



○園芸委員会の活動

6月に園芸委員会の児童たちとPTAの方々に協力してもらい、花壇やプランターに花の苗を植えた。苗植えは年2回を行い、水やりや草取りなど毎日一生懸命に世話ををして色とりどりのきれいな花を育て、緑多い学校を目指している。



○そのほかの活動

- ・使っていない教室やトイレの明かりを消したり、扇風機とエアコンを併用したりして、電気の使用量を減らし全校で節電を心がけている。
- ・水を無駄にしないように水の出しつ放しをしないように心がけている。
- ・年に一回朝活動の時間に校庭整美として、全校児童で校庭のごみ拾い、石拾い、草むしりを行っている。
- ・古紙回収や段ボール回収を行い、リサイクルをしている。
- ・毎年8月にPTAと連携した校庭の清掃活動～クリーンデー～を実施していたが、今年度は感染症対策のため中止になった。
- ・PTAと連携し、インクカートリッジの回収・リサイクルを行っている。